

再エネで町の魅力を発信！ 一戸町応援団形成プロジェクト



岩手県北部に位置し、人口減少による過疎化及び少子高齢化が進行し、地域産業も衰退し、危機的な状況にある一戸町は、**横浜市と再生可能エネルギーによる連携を軸に様々な人・物・お金の循環を図る取組む包括的な連携協定を締結**しています。

この協定による取組として、横浜市内を中心とした地球温暖化等の環境問題等強い関心を持っている住民に一戸町の再生可能エネルギーによる電力（再エネ電力）を供給する契約を行うと共に、「**一戸町応援団**」となって頂きます。そして、再エネのふるさとである一戸町の豊かな自然、豊富で安全で安心な美味しい食材、歴史や伝統の宝庫魅力あふれる一戸町の情報を発信し、体験型ツアーの醸成等を図り、家族で一戸町の虜になって頂く事により、世代を超えた長い関係人口の構築と拡大を図っていきます。

【エネルギー】についてで「大切だと思ったこと」「気になったこと」「わからないこと」などをここにメモしてください。

地球温暖化 気候変動に備える

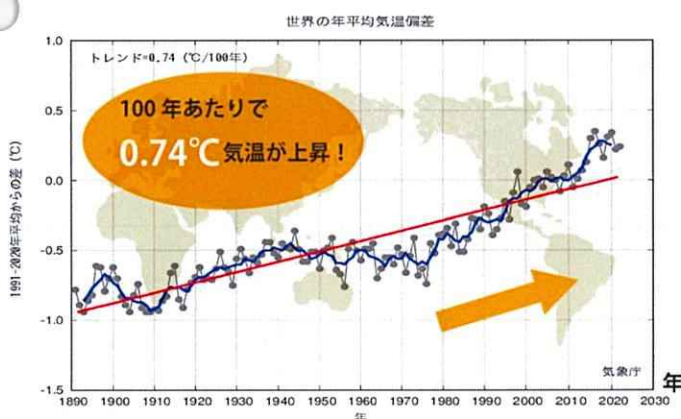


<https://adaptation-platform.nies.go.jp/>

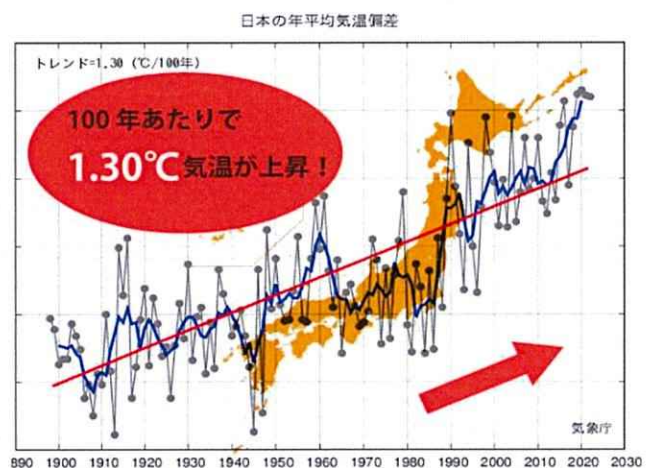
65

地球温暖化

世界、日本では平均気温の上昇が見られます。



上昇率 世界全体0.74℃/100年

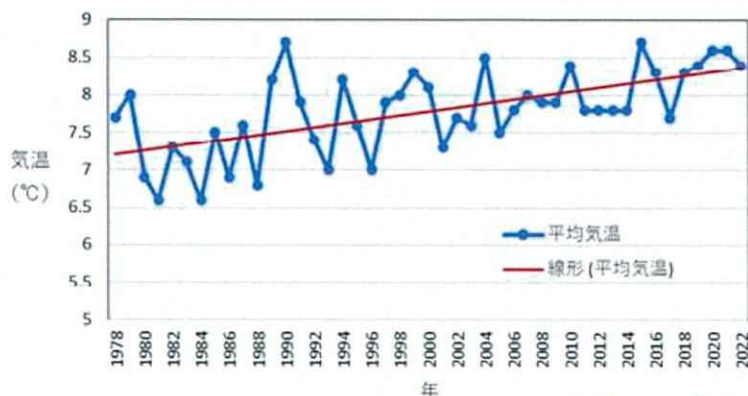


上昇率 日本 1.27℃/100年

産業革命前から **1.15℃** 上昇 しています

パリ協定の目標1.5℃まであと**0.35℃**しか残されていません。

一戸町では



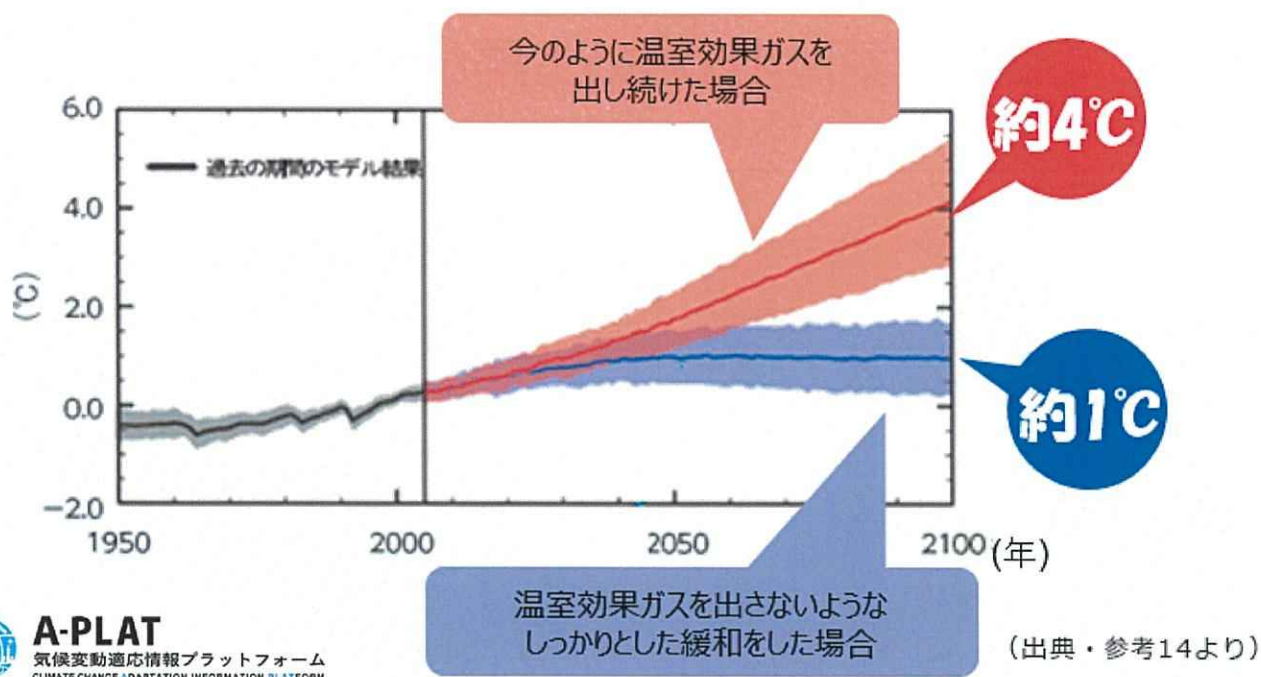
奥中山観測所 平均気温
の推移 気象庁データより

〔出典：気象庁観測データ〕



奥中山高原では7℃から8℃くらいにゆっくり上昇しています。
雪の量はあまり変化はありませんが少し減少傾向。

気温上昇の原因と今後の予測



何も対策を行わないと最大で4.8℃上昇すると予測されています。
これでは大変なのでパリ協定では世界中で1.5℃に抑えようとしています。
すでに1.15℃上がっているのであと0.35℃しか余裕はありません。

地球温暖化の影響

地球温暖化の影響は
あらゆるところに現
れます。



A-PLAT
気候変動適応情報プラットフォーム
CLIMATE CHANGE ADAPTATION INFORMATION PLATFORM

気候変動適応俯瞰マップ 69

人の健康への影響

熱中症

【熱中症情報／総務省消防
庁】2023年の救急搬送数
2023年7月24日～7月30日の
熱中症による救急搬送数は1
万1765人（速報値）で過去
最高。

感染症

デング熱を媒介するヒトス
ジシマカはすでに青森県ま
で生息しています。



ヒトスジシマカ（国立感染症研究所）

